

Information

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

※掲載している情報は9月25日時点のものです。最新の情報は主催元をご確認ください。

第19回在宅医療推進フォーラム

日時 11月23日(木・祝) 10:00～17:00

開催形式 現地開催、オンデマンド配信(予定)

会場 東京ビッグサイト国際会議場(東京都江東区)

テーマ どうなる、どうする在宅医療——近未来の地域づくり

プログラム ブロックフォーラム

「近未来の地域創り」在宅医療の役割「盧野吉和(日本ホスピス・在宅ケア研究会理事長、太田秀樹(全国在宅療養支援医療協会事務総長)／特別講演「医療提供体制の改革(仮)」厚生労働省／基調講演1「ネットワーキングが医療を変える(仮)」松田晋哉(産業医科大学医学部・公衆衛生学教室)／2「地域包括ケアとまちづくり(仮)」鈴木李理(北茨城市民病院附属家庭医療センター)／シンポジウム「どうなる、どうする在宅医療——近未来の地域づくり」大橋博樹(日本プライマリ・ケア連合学会副理事長、沼崎美津子(在宅看護センター結の学校所長、水野克彦(UR都市機構ウェルフェ

ア総合戦略部部長、中村順子(ホームホスピスくららの家、七條裕美(ひろみこどもクリニック院長、真鍋馨(厚生労働省保険局医療課 ほか

申込方法 左記URLの参加登録フォームより

https://www.yuuni.or.jp/doctor_forum/forum_19th

第19回在宅医療推進フォーラム運営事務局
foun@yuuni.or.jp

第43回日本看護科学学会学術集会

日時 12月9日(土)～10日(日)

開催形式 現地開催、オンデマンド配信(予定)

会場 海峽メッセ下関(山口県下関市)

テーマ 未来を拓く看護のサイエンス&アーツ…伝統と革新の融合

プログラム 会長講演「看護サイエンスと看護実践の妙味」田中マキ子(山口県立大学学長)／特別講演「進化するケア——米国からのメッセージ」Barbara M Bates-Jensen(UCLA教授)／教育講演1「生きがいを実現できる包摂社会——持続可能な地域医療——地域包括ケアシステム、健康、多職種連携」加藤節司(社会医療法人仁寿会)／2「SDG

sと若者のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、ジェンダー」勝部まゆみ(公益財団法人ジョイセフ)／3「未来を拓く看護と哲学」小川仁志(山口大学)／4「健康格差社会——何が心と健康を蝕むのか」近藤克則(千葉大学予防医学センター社会予防医学研究部)／5「ライフコースアプローチの視点からの母子保健——エコチル調査がめざすもの」山縣然太郎(山梨大学大学院)／6「精神看護学におけるスケール開発の意義と課題」矢田浩紀(山口県立大学看護栄養学部看護学科)／シンポジウム1「高度実践看護師の展望」川本利恵子(湘南医療大学、村嶋幸代(大分県立看護科学大学、樽松久美子(北里大学病院、福永ヒトミ(日本医科大学武蔵小杉病院・日本NP学会理事長)／2「看護臨床判断のパスペクティブ——教育から研究へ」三浦友理子(聖路加国際大学大学院看護学研究科、細田泰子(大阪公立大学看護学部看護学科、西村礼子(東京医療保健大学医療保健学部看護学科)／3「人生の最終段階における医療のサイエンスとアート」田村恵子(大阪医科大学医療イノベーション研究推進機構事業化研究推進センター)地域医療等連携部門、小川朝生(先端医療開発センター東

病院)、太田多佳子(松山ベテル病院医療相談室・地域医療連携室)、田代志門(東北大学大学院文学研究科)／4「看護とDX——その可能性と展望」齊藤奈緒(宮城大学人間・健康学系・看護学群看護学領域成人看護学領域)、村岡修子(NTT東日本関東病院、坂田信裕(山梨大学教育統括機構大学教育・DX推進センター)／パネルディスカッション1「M-GTAによる領域密着型理論を実践に活かす」木下康仁(聖路加国際大学看護学研究科)、唐田順子(山口県立大学、長山豊(金沢医科大学)／2「性の多様性に応える——当事者、LGBTQ支援者の視点からみた医療現場の課題」廣川衣恵(スマイルオフィスのないうろ、藤井ひろみ(大手前大学国際看護学部、藤原直(LGBT活動家、講演家)／3「人工知能を活用した新しい看護実践・看護研究」福井小紀子(東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科在宅ケア看護学分野)、村山陵子(藤田医科大学社会実装看護創成研究センター保健衛生学部)、升川研人(東北大学大学院医学系研究科緩和ケア看護学 ほか

参加費 会員1万3000円、非会員1万5000円、外国人留学生、海外に居住する外国人2000円

【関連】運営事務局

株式会社 JTBコミュニケーションデザイン

〒810-0072

福岡県福岡市中央区長浜1-1-1

35

新KBCビル4階

☎092-751-3244

✉ians43@tboom.co.jp

<https://www.ians43.org/index.html>

全国訪問看護事業協会
令和5年度研修会
(Web開催)

◎第3回訪問看護師基礎研修会

——訪問看護の第一歩

募集期間 12月1日(月)～

2024年1月15日(月)

オンデマンド配信 2024年1

月19日(金)～3月31日(日)

ハイブリッド 2024年3月16

日(土)

受講料 会員1万7000円、非

会員2万6000円

対象 訪問看護に従事する看護師

等

定員 1200名

概要 「オンデマンド」【9時間15

分】訪問看護における接遇、訪問

看護の実践と訪問看護利用者の理

解・多職種との連携、訪問看護の

制度の理解、リスクマネジメント

の視点、訪問看護における家族支
援【ハイブリッド】【2時間】あな
たが目指す訪問看護

◎第3回訪問看護新任管理者研修

会(旧訪問看護新任管理者研修会

——これだけは知ってお

きた！管理者業務

募集期間 12月1日(金)～

2024年1月15日(月)

オンデマンド配信 2024年1

月19日(金)～3月31日(日)

ハイブリッド 2024年3月16

日(土)

受講料 会員2万4000円、非

会員3万6000円

対象 訪問看護ステーションの管

理者、または管理者になる予定の

保健師・看護師・助産師で、訪問

看護の新任従事者を対象とした研

修会(訪問看護師基礎研修会や訪

問看護新任従事者研修会、他団体

主催の同等の研修会)修了者

定員 1200名

概要 「オンデマンド」【13時間30

分】訪問看護ステーションの管理

業務の概要・管理者の役割・経営

管理、訪問看護に関わる諸制度と

取り巻く状況、訪問看護における

ICT活用のための基礎知識、I

CTを活用した管理業務の実践、

質の管理、労務管理の基礎知識、

訪問看護事業所における事業計

画・予算の立て方および実践【ハ

イブリッド】【2時間】管理者とし

ての課題の抽出・分析と今後の目

◎第2回訪問看護師のための再度

確認！保険請求業務

募集期間 12月1日(金)～

2024年1月15日(月)

オンデマンド配信 2024年1

月19日(金)～3月31日(日)

受講料 会員8000円、非会員

1万2000円

対象 訪問看護に従事する看護職

員(准看護師除く)、管理者また

はそれに準ずる看護職員と視聴で

きる事務職員

定員 上限なし

概要 「オンデマンド」【4時間45

分】訪問看護ステーションにおけ

る介護保険・医療保険の算定構造、

請求業務の実践、公費請求の実際

【以下共通】

◎全国訪問看護事業協会

☎03-33351-5898

✉webseminar@zenhokan.or.jp

<https://www.zenhokan.or.jp>

第12回日本公衆衛生看護
学会学術集会(ハイブ
リッド開催)

日時 2024年1月6日(土)～

7日(日)

開催形式 現地開催(ライブ配信)、

オンデマンド配信(2024年

2月12日)

会場 北九州国際会議場(福岡県

北九州市)

テーマ「自分らしく生きる」を

支える公衆衛生看護活動を考える

——新たな地域包括ケアの扉を

拓く

プログラム 会長講演『自分らし

く生きる』を支える公衆衛生看護

活動を考える——新たな地域包

括ケアの扉を拓く「尾形由起子」福

岡県立大学)／基調講演「健康格

差縮小に向けた取組——今後の

地域包括ケアの展開にむけて」近

藤尚己(京都大学大学院)／公衆

衛生看護セミナー「公衆衛生看

護におけるアドボカシー——保

障されるべき生活・健康がまもら

れていない人々にむけて」鳩野洋

子(九州大学大学院)／2「アフガ

ンに命の水を——中村哲氏が遺

したものを」藤田千代子(ピースジャ

パンメディカルサービス総院長補

佐・ベシヤワール会理事)／4

「データヘルスの効果的な推進

——結果の出る保健指導に向け

て」阿波友理(合同会社ヘルスサ

ポートラボ)、中津留深雪(合同

会社ヘルスサポートラボ)／5「健

康長寿社会を実現するメディカル

フィットネスの提案」鶴田来美(宮

崎大学)、吉永砂織(宮崎大学)、

田中喜代次(筑波大学名誉教授

／6「くつ王に学ぶ！感染症の最

新情報——感染症の基礎と現状

忽那賢志(大阪大学大学院／シ

ンポジウムA「新たな地域包括ケ

アの扉を拓く地域包括ケアシス

テムの構築」樋口千恵子(たんがく

の家庭理事長)、山口のり子(田川

市立病院医療支援センター元副セ

ンター長)、甲斐優子(大分県立

看護科学大学)、矢津剛(矢津内

科消化器科クリニック理事長・院

長)／ほか

参加登録期間 【後期登録】11月

6日(月)～2024年2月2日

(月・祝)

参加費 会員1万1000円、非

会員1万2000円、学生

5000円

申込方法 左記URLの申込

フォームより

[https://japhn12.online.yupia.](https://japhn12.online.yupia.net/portal/)

<https://japhn12.yupia.net/>

関 運営事務局

株式会社ユピア

☎052-872-8101

✉japhn12@yupia.net

<https://japhn12.yupia.net/>